いわしん 2024
ミニディスクロージャー誌

2024年度上半期　経営情報
（2024年4月1日～2024年9月30日）

かわらない想い　かえていく未来
いわき信用組合

Contents

・主要な経営指標 …… 2
・預金・貸出金の状況 …… 2
・主要な経営諸表 …… 3
・協金法及び金融再生法に基づく債権に対する保全額 … 4
・有価証券の時価情報 …… 4
・自己資本の構成に関する事項 …… 5
・いわしんＳＤＧｓ行動宣言 …… 6
・職域サポート制度「いわしん安心バリュー」…… 6
・地域密着型金融への取組み …… 7
・事業者支援 …… 8
・創業・起業、新事業支援 …… 10
・経営改善・事業再構築・事業承継支援 …… 10
・地域を応援する取組み …… 11
・取扱商品のご紹介＜預金編＞ …… 12
・取扱商品のご紹介＜融資編＞ …… 13
・地域社会貢献への取組み …… 14
・店舗のご案内

経営理念

私たちは地域で暮らす全ての人が幸福(しあわ)せになることを願って行動する。

ビジョン

そのために

私たちは、いわしんの役割と仕事の目的を理解し、やりがいを感じ、
私たち自身が幸福(しあわ)せであることが前提だ。

《誓い》

1．利他心を涵養(かんよう)する。
2．誠実である。
3．行動的である。
4．知識と教養を身につける努力をする。
5．創造力を高める努力をする。

パーパス《存在意義》

懸命に真面目に生きている経済的弱者を扶(たす)け、喜びを分かち合おう。

主要な経営指標

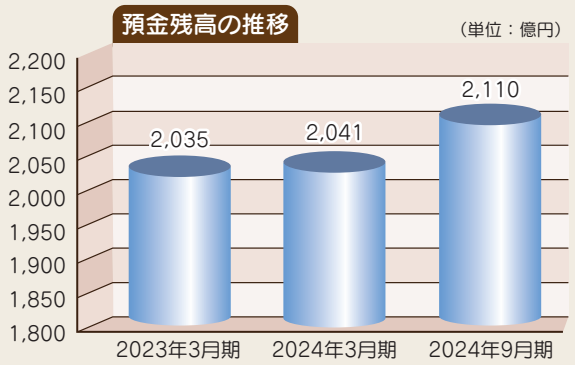
（2024年９月30日現在）

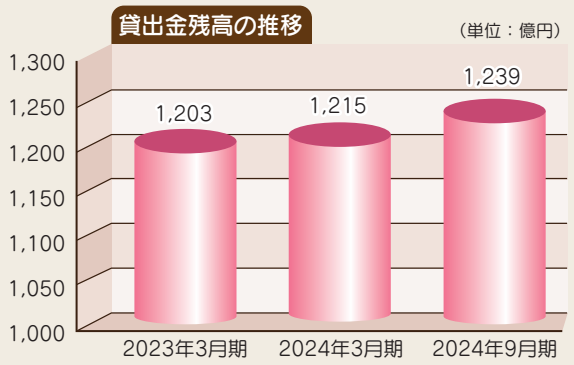
預　　金	2,110億9,805万円	貸　出　金	1,239億2,133万円
自己資本	233億1,101万円	組　合　員	41,801名
出　資　金	159億178万円	店　舗　数	15店
		役職員数	179名

預金・貸出金の状況

2024年９月末現在の預金残高は**2,110億98百万円**（前期末比69億36百万円増加）であり、個人流動性預金及び地公体預託金の受入れ等により増加いたしました。

2024年９月末現在の貸出金残高は**1,239億21百万円**（前期末比24億12百万円増加）であり、事業者資金繰り支援に加え、個人向けローン等の推進を行ったことにより増加いたしました。





◆貸出金業種別残高・構成比

（単位：百万円、%）

業種別	2024年９月期		〈参考〉2024年３月期	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	5,118	4.1%	5,045	4.1%
農業・林業	129	0.1%	129	0.1%
漁業	171	0.1%	199	0.1%
鉱業・採石業・砂利採取業	267	0.2%	225	0.1%
建設業	15,120	12.2%	14,826	12.1%
電気・ガス・熱供給・水道業	649	0.5%	686	0.5%
情報通信業	190	0.2%	182	0.1%
運輸業・郵便業	3,175	2.6%	3,320	2.7%
卸売業・小売業	7,636	6.2%	7,291	6.0%
金融業・保険業	802	0.6%	802	0.6%
不動産業	27,731	22.4%	25,476	20.9%
物品賃貸業	161	0.1%	181	0.1%
学術研究・専門・技術サービス業	－	－	－	－
宿泊業	7,486	6.0%	7,611	6.2%
飲食業	1,596	1.3%	1,704	1.3%
生活関連サービス業・娯楽業	803	0.6%	820	0.6%
教育・学習支援業	394	0.3%	410	0.3%
医療・福祉	3,527	2.8%	3,635	2.9%
その他のサービス	8,312	6.7%	8,550	7.0%
その他の産業	34	0.0%	54	0.0%
小計	83,308	67.2%	81,149	66.7%
地方公共団体	6,412	5.2%	5,908	4.8%
個人（住宅・消費・納税資金等）	34,200	27.6%	34,451	28.3%
合計	123,921	100.0%	121,508	100.00%

（注）各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

主要な経営諸表

2024年度上期の決算損益は、経営の健全化および効率化に積極的に取り組んだ結果、**コア業務純益5億27百万円**（前年同期比31百万円増加）、**経常利益5億45百万円**（前年同期比３億９百万円増加）、**当期純利益5億20百万円**（前年同期比３億５百万円増加）となっております。

◆資産・負債及び純資産の状況

（単位：百万円）

科目	資産の部	
	2023年9月期	2024年9月期
現金	3,295	2,833
預け金	73,772	70,229
有価証券	47,307	50,164
貸出金	120,585	123,921
その他資産	1,716	1,732
有形固定資産	2,918	2,930
無形固定資産	7	7
繰延税金資産	152	143
債務保証見返	170	164
貸倒引当金	△ 1,563	△ 1,549
（うち個別貸倒引当金）	△ 772	△ 899
資産の部合計	**248,362**	**250,575**

科目	負債及び純資産の部	
	2023年9月期	2024年9月期
預金積金	206,473	211,098
借用金	21,300	17,000
その他負債	485	543
賞与引当金	34	35
退職給付引当金	58	43
役員退職慰労引当金	131	131
その他の引当金	13	45
再評価に係る繰延税金負債	124	124
債務保証	170	164
負債の部合計	**228,792**	**229,186**
出資金	14,513	15,901
資本剰余金	1,975	1,975
利益剰余金	4,349	4,819
その他有価証券評価差額金	△ 1,479	△ 1,519
土地再評価差額金	210	210
純資産の部合計	**19,569**	**21,388**
負債及び純資産の部合計	**248,362**	**250,575**

◆損益の状況

（単位：百万円）

科目	2023年9月期	2024年9月期
経常収益	**1,747**	**1,937**
業務収益	**1,605**	**1,739**
資金運用収益	1,448	1,503
（うち貸出金利息）	1,150	1,190
役務取引等収益	151	206
その他業務収益	5	29
臨時収益	**141**	**198**
経常費用	**1,511**	**1,391**
業務費用	**1,447**	**1,388**
資金調達費用	31	62
（うち預金利息）	31	61
役務取引等費用	131	138
その他業務費用	355	198
一般貸倒引当金繰入額	△ 19	–
経費	947	988
臨時費用	**64**	**3**

科目	2023年9月期	2024年9月期
経常利益	**236**	**545**
業務純益	158	351
コア業務純益	495	527
コア業務純益（除く投資信託解約損益）	495	527
特別利益	**1**	**–**
特別損失	**0**	**3**
税引前当期純利益	**236**	**542**
法人税・住民税及び事業税	**22**	**22**
法人税等調整額	**–**	**–**
当期純利益	**214**	**520**

（注）各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

協金法及び金融再生法に基づく債権に対する保全額

（単位：百万円、%）

区分	期別	債権額（A）	担保・保証等（B）	貸倒引当金（C）	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)	貸倒引当金引当率 (C)/((A)-(B))
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2024年３月期	3,326	2,992	334	3,326	100.00%	100.00%
	2024年９月期	3,442	3,046	395	3,442	100.00%	100.00%
危険債権	2024年３月期	3,171	1,419	559	1,978	62.38%	31.92%
	2024年９月期	3,087	1,306	504	1,810	58.64%	28.31%
三月以上延滞債権	2024年３月期	1	0	0	0	2.01%	2.01%
	2024年９月期	203	81	2	83	41.28%	1.90%
貸出条件緩和債権	2024年３月期	290	132	5	138	47.63%	3.71%
	2024年９月期	222	90	2	93	42.03%	1.92%
要管理債権	2024年３月期	292	132	5	138	47.43%	3.70%
	2024年９月期	425	172	4	177	41.67%	1.91%
不良債権計	2024年３月期	6,790	4,544	900	5,444	80.17%	40.06%
	2024年９月期	6,955	4,525	904	5,430	78.07%	37.22%
正常債権	2024年３月期	115,108					
	2024年９月期	117,332					
合計	**2024年３月期**	**121,898**					
	2024年９月期	**124,287**					

不良債権比率		
	2024年３月期	5.57%
	2024年９月期	5.59%

（注）各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

有価証券の時価情報

◆満期保有目的の債券で時価のあるもの

（単位：百万円）

	種類	2024年９月期			〈参考〉2024年３月期		
		貸借対照表計上額	時価	差額	貸借対照表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	債券	5,195	5,210	15	1,100	1,102	2
	国債	1,195	1,202	7	—	—	—
	地方債	—	—	—	300	300	0
	社債	4,000	4,008	8	800	802	2
	その他	700	702	2	900	902	2
	小計	5,895	5,912	17	2,000	2,005	5
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	債券	11,259	11,168	△ 91	8,182	8,137	△ 44
	国債	—	—	—	—	—	—
	地方債	300	299	0	—	—	—
	社債	10,959	10,869	△ 90	8,182	8,137	△ 44
	その他	2,200	2,136	△ 63	1,700	1,641	△ 58
	小計	13,459	13,304	△ 155	9,882	9,779	△ 103
合計		**19,354**	**19,217**	**△ 137**	**11,882**	**11,784**	**△ 97**

（注）時価は、基準日現在における市場価格等に基づいております。
上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

◆その他有価証券で時価のあるもの

（単位：百万円）

	種類	2024年９月期			〈参考〉2024年３月期		
		貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	債券	1,747	1,701	46	3,691	3,602	89
	国債	—	—	—	327	300	27
	地方債	220	200	20	222	200	22
	社債	1,526	1,501	25	3,141	3,102	39
	その他	931	915	16	1,434	1,404	30
	小計	2,679	2,616	62	5,126	5,006	120
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	債券	24,674	25,716	△ 1,042	28,281	29,410	△ 1,129
	国債	—	—	—	865	973	△ 108
	地方債	—	—	—	—	—	—
	社債	24,674	25,716	△ 1,042	27,416	28,437	△ 1,021
	その他	3,000	3,540	△ 539	3,131	3,532	△ 400
	小計	27,675	29,257	△ 1,582	31,413	32,942	△ 1,529
合計		**30,354**	**31,873**	**△ 1,519**	**36,539**	**37,949**	**△ 1,409**

（注）貸借対照表計上額は、基準日現在における市場価格等に基づいております。
「社債」には、政府保証債、公社公団債、金融債、事業債が含まれます。
上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。
各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

自己資本の構成に関する事項

金融機関の健全性を示す最も重要な指標である自己資本比率は、国内基準４％を上回る18.71％（2024年９月末現在）となっております。

（単位：百万円）

項　　目	2023年９月期	2024年９月期
コア資本に係る基礎項目　（１）		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る組合員勘定又は会員勘定の額	20,838	22,697
うち、出資金及び資本剰余金の額	16,489	17,877
うち、利益剰余金の額	4,349	4,819
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	791	650
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	791	650
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、経過措置（自己資本比率改正告示附則第５条第７項）によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	15	－
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	21,645	23,347
コア資本に係る調整項目　（２）		
無形固定資産(モーゲージ･サービシング･ライツに係るものを除く。)の額の合計額	5	5
うち､のれん及びモーゲージ･サービシング･ライツに係るもの以外の額	5	5
前払年金費用の額	42	31
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	47	36
自己資本		
自己資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	21,597	23,311
リスク・アセット等　（３）		
信用リスク・アセットの額の合計額	115,969	119,163
資産（オン・バランス）項目	115,831	119,022
うち、他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置（自己資本比率改正告示附則第12条第７項又は第８項）を用いて算出したリスク・アセットの額から経過措置を用いずに算出したリスク・アセットの額を控除した額	△1,500	△750
オフ・バランス等取引項目	138	141
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を８％で除して得た額	5,266	5,373
リスク・アセット等の額の合計額（ニ）	121,235	124,537
自己資本比率		
自己資本比率（（ハ）／（ニ））	17.81％	18.71％

（注）各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。
自己資本比率の算出方法を定めた「協同組合による金融事業に関する法律第６条第１項において準用する銀行法第14条の２の規定に基づき、信用協同組合及び信用協同組合連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第22号）」に係る算式に基づき算出しております。なお、**いわしん**は国内基準により自己資本比率を算出しております。

いわしんSDGs行動宣言

SDGs（持続可能な開発目標）とは、

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標です。「貧困をなくそう」や「飢餓をゼロに」など17のゴールと、そのゴールごとに設定された169のターゲット（個別目標）で構成されています。世界的にその重要性が認識され、日本でもその積極的な推進が期待されています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

Ⅰ.誰もが金融サービスを受けられる仕組みづくり

【いわしん】は地域を丸ごと支える金融機関として、良質な金融商品・サービスの継続的な提供を通じて、地域に暮らす全ての人々が安全・安心・豊かに暮らせる社会づくりを推進します。また、社会的・経済的に困難な状況に置かれた人々に寄り添いながら、経済的自立の支援に取組みます。

Ⅱ.多様な人たちが活躍できる地域づくり

【いわしん】は年齢・性別・障がいの有無・経済的地位の違いなどによって、差別や排除、社会的孤立に陥ったりすることなく、健康的で安心して生活できる社会の実現を目指します。また、誰もが平等に質の高い教育を受ける機会が保障され、地域に暮らす全ての人々が自らの能力を高められる環境づくりを推進します。

いわしん SDGs行動宣言

Ⅲ.環境にやさしい魅力あるまちづくり

【いわしん】は環境や社会への配慮に優れた企業への投融資や、それらに取組む団体との連携等を通じて、地域の課題解決へ向け長期的な視点を持ち、持続可能な社会づくりに取組みます。また、企業価値の向上、豊かな生活の実現など、地域・お客様・当組合それぞれの持続的な成長を目指します。

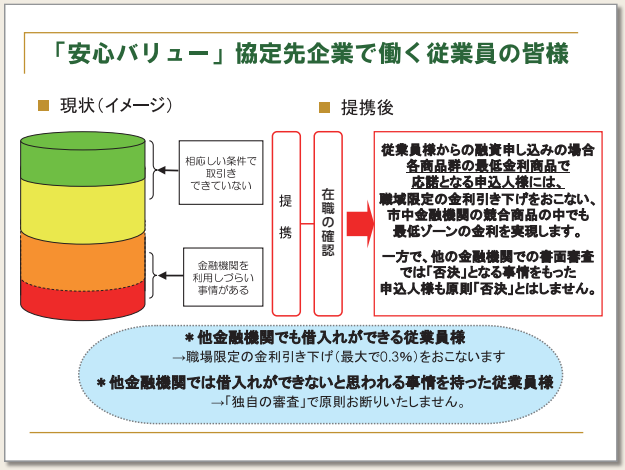
Ⅳ.高品質な金融サービスを提供できる組織づくり

【いわしん】は信用組合業界にとどまらず、行政や外部機関、経済団体に加えてＮＰＯや民間機関などと幅広く連携を図りながら、各機関・団体とのネットワークを活用した地域課題の解決への取組みなどを通じて、平和で誰もが安心して生活できる共生社会の実現を目指します。いわしん役職員は一人ひとりが地域のステークホルダーとして、それぞれの仕事や暮らしのなかでSDGs達成に向け、自らが考え実践してまいります。

職域サポート制度「いわしん安心バリュー」

いわしんは、「地方創生＝地域の持続的な成長」には地域にある中小企業・小規模事業者の経営基盤の安定が欠かせない、との認識のもと、「地域とそこで暮らす人たちすべてを丸ごと支える」という営業方針を2013年から掲げています。具体的な施策の一つとして、独自の職域サポート制度「いわしん安心バリュー」を推進しています。

この制度は、**いわしん**と協定を結んだ企業・事業者で働く従業員からの個人ローンの申し込みに対しては原則すべて応諾（申込みをお断りしない）とし、一定の要件を満たす方には融資利率の引下げをおこなう、というものです。車、住宅、教育、介護といった暮らしに訪れるライフイベントに対して金融面でのバックアップを**いわしん**が担うことで『安心して働ける』職場づくりをご支援いたします。



地域密着型金融への取組み

いわしんは、組合員による相互扶助を設立の理念とする協同組織金融機関です。いわき市並びに双葉郡で事業を営む、及び居住する方々を対象に組合員としての責任を受け入れる意思のある全ての人々に対して開かれている地域金融機関です。

いわしんは、金融を通した地域貢献を重要な社会的役割と認識し、金融の円滑化に積極的に取り組んできました。組合員への円滑な資金供給や貸出条件の変更等の対応とともに、より一層コンサルティング機能を発揮し、経営改善・事業再生・再構築支援に取り組んでまいります。

◆日本政策金融公庫との連携強化の実践に向けた取組み【合同特別相談会】

原材料･労務費の上昇などに起因した企業物価高騰が続く中にあって、新たなビジネスモデルの再構築や経営課題解決に取組む地域の中小企業・小規模事業者の面的支援を強化する目的で組成した「磐城国地域振興プラットフォーム」の連携機関である日本政策金融公庫との協働で『合同特別相談会』を実施しています。新規創業や第二創業に向けた事業計画、販路拡大・事業承継・M＆Aに向けた取組みに対する経営支援、加えて、「国の教育ローン」のご相談などに協働体制で対応し、本業支援に加え金融支援にも積極的に取り組み、地域の事業者及び生活者の皆さんを下支えしています。

日本政策金融公庫との共催で実施した「いわしん特別相談会」

◆合同特別相談会状況

相談内訳	2023年９月	2023年12月	2024年３月	2024年上期合計
	９/６、９(２日間)	11/22、12/２(２日間)	３/６、９(２日間)	６日間
相談合計	24件	21件	35件	74件
事業者合計	14件	18件	23件	49件
融資相談	2件	3件	4件	28件
公庫との協調新規	6件	14件	18件	5件
条件変更（公庫協調含）・課題解決	6件	1件	1件	16件
個人合計	10件	3件	12件	25件
融資相談	10件	3件	12件	21件
条件変更他	0件	0件	0件	4件

◆条件変更対応状況

単位（件、百万円）

条件変更対応実績	
実行件数	実行金額
367	10,180

（注）実績値は、2024年４月から９月の累計を百万円未満切り捨て表記しています。

◆「経営者保証に関するガイドライン」の取組み状況

2024年度９月末**いわしん**において、「新規に無保証で融資した件数」は337件、「新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合」は43.88%、「保証契約を解除した件数」は６件、「経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数（**いわしん**をメイン金融機関として実施したものに限る）」はありませんでした。

事業者支援

◆官民協働によるクラウドファンディング「企業・ひと・技 応援ファンド」

いわしんは、自らエリアオーナーとなって地域に特化したクラウドファンディングサイト『CAMPFIREクラウドファンディング磐城国』の運営を2016年２月からおこなっています。

コロナ禍を契機に新たなビジネスモデルの構築や伝統ある技術の継承に取り組む事業者を支援するためにいわき市、いわき商工会議所、いわき産学官ネットワーク協会との官民協働で2020年８月に「企業・ひと・技 応援ファンド」を立ち上げ、開始からコロナ後の2023年を含む４年間で33事業者が起案して、29事業者が目標を達成しました。

➢「企業・ひと・技 応援ファンド」の累計実績（2024年９月末現在）

起案事業者数	支援者数	調達金額合計
33先	3,391名	35,646,611円

いわしんが運営する
「CAMPFIREクラウドファンディング磐城国」

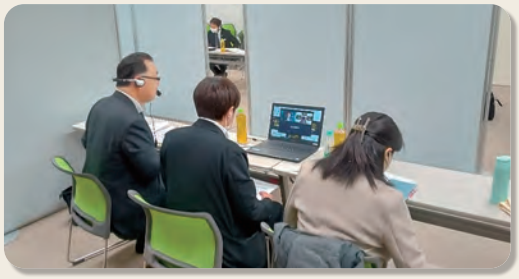
◆「ダイバーシティ人材のマッチング交流会」の開催

事業者の経営課題解決を促進するため、**いわしん**は環境変化を捉えた事業の持続可能性を高める本業支援の取組みを強化しております。

「いわき市副業人材活用」との連携による現役世代の「副業人材」、東京圏の企業OBで専門知識を持つ「新現役」、障害者雇用の就労支援事業者に加え、外国人技能実習生の受入れをサポートする地元協同組合が参加し、４分野の多様な人材とのマッチング交流会をいわき市と共催で実施しました。2024年３月の第４回目には13社が58面談を行い、８事業者が高度人材とのマッチングを実現しました。

➢第４回ダイバーシティ人材マッチング交流会の実績（2024年３月実施分）

支援先数	応募した人材数	マッチング先数
13先	47名	８名



「ダイバーシティ人材のマッチング交流会」を開催

◆各種セミナーによるタイムリーな情報提供

いわしんは、経営者の皆様に時宜を得た情報提供に努めています。一例をあげれば、経営交流会うるしの実クラブの女性会員で構成される「つつじの会」主催で2023年10月から導入された消費税の「インボイス制度」についての不安を解消する目的で導入直前セミナーを開催しました。講師にいわき税務署の審理専門官をお招きし、参加事業者からの多くの質問に分かり易く丁寧に回答しながら、仕入税額控除の要件などの理解を深めました。

いわしんは、今後もお取引先の皆様にタイムリーで有益な情報提供を積極的に行ってまいります。

「インボイス制度」導入直前セミナー

◆「しんくみ食のビジネスマッチング展」全国のバイヤーを対象とした商談会を利用した販路拡大支援

いわしんは、県産農林水産物や加工品に対するアルプス処理水風評被害の懸念や広域の販路開拓を目的に、信用組合の上部団体である全信組連（ぜんしんくみれん）が主催する「しんくみ食のビジネスマッチング展」を活用し、首都圏はじめ全国各地のバイヤーを対象とした商談を後押しています。

しんくみ物産展の様子

開催を告知するパンフレット

2024年度は、池袋サンシャインシティ特設展示会場で５年振りにリアル物産展が開催され、７事業者の地域産品の魅力を首都圏に向け発信し、地域振興ならびに地域活性化に繋げていきます。

東日本大震災以降さまざまな自然災害や予期せぬコロナ禍などに直面しながらも地域の食と文化を発信し続ける事業者の想いに寄り添いながら販路拡大のサポートに取組んでいます。

➢「2023しんくみ食のビジネスマッチング展」実績（2023年度）

出展者数	商談サイト閲覧数	商談数実績	マッチング数
13社	776件	30件	３社

➢「2024しんくみ食のビジネスマッチング展」実施内容（2024年度）

出展者数	オンライン提示期間	オンライン個別商談期間
10社	10月１日～11月29日	11月11日～11月15日

◆JR東日本水戸支社との連携協定締結

いわしんは、JR東日本にひまわり信金を加えた三者で「浜通り事業者の事業成長による地域活性化を目的とした連携協定」を締結しました。これは、2026年に行われる大型観光企画「福島ディスティネーションキャンペーン」を契機とした福島県浜通り地域の活性化・交流人口拡大に取組むことを通して、浜通りの事業者を支援し、地域事業成長支援のプラットフォームを構築することを目的としたものです。

協定式（中央がJR東日本水戸支社長）の様子

いわしんは、“鉄道×協同組織金融機関”という新たな組合せが地域振興に新しい変化を起こしていけるように取り組んでまいります。

◆JR東日本と連携した通販サイトを活用した販路拡大支援「JRE MALL東北MONO WEB SHOP」

いわしんは、2022年度よりJR東日本仙台支局と連携し、JR東日本が運営する通販サイト「JRE MALL東北MONO WEB SHOP」にいわき市内の事業者が取り扱う特徴ある商品や隠れた銘品、生産者のこだわり商品を掲載し、ネット通販を活用した販路拡大支援に取組んでいます。

2022年4月

「東北MONO WEB SHOP」への商品掲載のご提案

このたび、信用組合はJR東日本と連携し、同社グループが運営するショッピングモールサイト「東北MONO WEB SHOP」に、商品を掲載するお取引先事業者様を紹介させていただくことになりました。

「東北MONO WEB SHOP」は、東北ならではの商品や隠れた銘品、生産者のこだわり商品を全国に発信するサイトとして、お土産（食品・雑貨）、季節商品（旬のフルーツ、野菜など）、日常使いできる商品（お水、ジュース類）など、500アイテム以上の幅広い商品を掲載しているほか、魅力的な特集やキャンペーンを定期的に実施しております。

この機会に、ぜひ御社の商品を全国に発信するお手伝いをさせていただきたいと存じます。

東北MONO

東北の魅力を全国へ！

【しんくみ×東北MONO】企画書

「JRE MALL東北MONO WEB SHOP」ページ

「JRE　MALL」で【しんくみ×東北MONO】と検索すると出店事業者のページが表示されます。

創業・起業、新事業支援

◆「創業塾」の開催

いわしんは、2017年からいわき市との共催による「いわき市特定創業支援事業・磐城国地域振興創業塾」を開催しています。７回目となる今年度は2024年４月～５月、全６回開講し、56名が申込み、過去最多を更新しました。

➢「いわき市特定創業支援事業・磐城国地域振興創業塾」の累計受講者数

受講登録参加者数	延べ参加者数	市発行証明書交付対象者数
231名	940名	179名
（うち2024年度）56名	（うち2024年度）237名	（うち2024年度）45名

「いわき市特定創業支援事業」として開催している創業塾

◆「創業ステップアップセミナー＆交流会」の開催

いわしんは、創業・起業・開業間もない事業者を対象に、起業後の不安定期の乗り切り方や飛躍への繋ぎ方を支援する目的で2024年９月に「創業ステップアップセミナー＆交流会」を日本政策金融公庫いわき支店と共催で開催しました。第１部の基調講演では、新田信行氏（ちいきん会代表理事・開智国際大学客員教授）を講師に迎え事業を成長させる心構えを金融機関目線から講演いただきました。第２部のパネルディスカッションでは、コーディネーターに「創業塾」で講師を務める奥瀬円氏、パネリストには地元の先輩起業家４名と新田信行氏をゲストパネラーとし、起業･開業後に出現する悩みなどを実体験を踏まえて討議しました。第３部では交流会・名刺交換会を行い出会いの場を提供しました。

第1部　新田信行講師の基調講演

第2部　パネルディスカッションの様子

経営改善・事業再構築・事業承継支援

◆事業承継・Ｍ＆Ａ支援の新しい提携

いわしんは、事業承継及びＭ＆Ａ支援に係るコンサルティング機能を強化し、地域事業者の価値向上とひいては地域経済の持続可能性を高める仕組みの構築を進めていくことを目的に2024年９月、一般社団法人福島県中小企業診断協会と『コンサルティング機能強化に関する契約』を締結いたしました。

一般社団法人福島県中小企業診断協会との締結式

金融機関におけるＭ＆Ａ支援の促進は内閣府ほか各省庁からも要請がされていますが、今回の連携により事業統合作業（ＰＭＩ）を含めたＭ＆Ａ支援を強化し、地域密着型の事業承継とＭ＆Ａ支援に取組んでまいります。

いわしんは、経営改善から事業承継支援まで、企業・事業者のライフステージに合わせて幅広い伴走支援をおこなっています。

➢ 経営改善・事業再生・事業再構築に係る専門家相談及び外部機関の専門家派遣実施回数・先数

いわしん専門家及び外部機関	2023年度	2024年度（9月末現在）	改善がみられている先
いわしん専門家	70回(27先)	35回(15先)	4先
福島県よろず支援拠点	6回(　2先)	3回(　1先)	0先
合　　計	76回(29先)	38回(16先)	4先

➢ 課題別　コンサルティング実施回数・先数（2024年９月末現在）

	経営改善･事業再生	事業承継	創業･新事業	補助金･助成金	合　計
2023年度	34回(12先)	3回(1先)	24回(7先)	12回(8先)	73回(28先)
2024年度（9月末現在）	30回(13先)	4回(3先)	5回(2先)	1回(1先)	40回(19先)

地域を応援する取組み

いわしんは相互扶助を基本理念とし地域密着を指針とする地域金融機関であり、企業としての社会的責任を果たし、地域社会の発展に大いに貢献してまいります。時代に合った地域をつくり、安全な暮らしを守ることも重要な課題であると考えます。

◆年金友の会

大切な年金を安心してお受け取りいただくためにさまざまな特典をご用意しております。

- 友の会会員特典「**ゆうゆう定期預金**」
  「**ゆうゆう定期預金プレミアム**」
  「**ゆうゆう定期積金**」
- 誕生日記念品
- 年金ご紹介サービス
- 年金ご予約サービス
  ご予約特典 ゆうゆう定期「**つなぐ**」

◆いわしん子育て応援団

「**いわしん**」は地域の宝であるお子様の成長を応援することが私たちの経営理念でもある「地域社会への貢献」にも繋がるという考えから、役職員全員で『子育て応援団』を結成しております。

出生体重預金すこやか

生まれてきたお子様を祝い、感動の記録を残す専用預金が誕生しました。本商品を通じ、お子様の成長を見守り続け、発生するライフイベントに対し、お手伝いさせていただきます。

将来を見据えた貯蓄をお手伝い

- 子育て応援定期預金
- 子育て応援定期積金

◆次の世代へ

- 相続定期預金「子子孫孫」

  ＊お客さまの大切な財産をご家族に受け継がれるために

◆いわきＦＣ応援

- 自動貸越サービス機能付き

  「いわきＦＣ応援口座」

  応援口座にセットした貸越利用平均残高の１％を活動支援金としていわきＦＣへ寄付します。

取扱商品のご紹介〈預金編〉

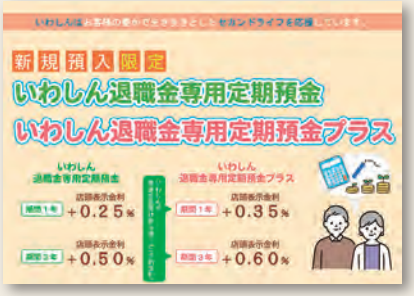
〈詳しくは各支店または担当者までご相談ください〉

- **選べる普通預金通帳・カード**

  ご自身のスタイルに合った
  デザイン通帳をお選びいただけます

- **預金以外の資産運用商品**
  - ・個人向け国債（10年・５年・３年）
  - ・投資信託（株式・公社債）
  - ・生損保商品（生命保険・傷害保険・火災保険）

- **貯める預金商品**
  - ・懸賞金付定期預金「はまかぜ」
  - ・生活応援定期預金「いわしん自由自在Ⅲ」
  - ・退職金専用定期預金



取扱商品のご紹介〈融資編〉

〈詳しくは各支店または担当者までご相談ください〉

◆法人、事業者のお客様向け融資商品

- 創業新事業支援資金「フロンティア」
- 事業承継資金「TUNAGU」
- ちいきの“力”５０００・３０００
- いわしん新型コロナ対策定型ビジネスローン
  「みんなの力」「みんなのカⅡ」「バックアップ」
- 福島県緊急経済対策資金
- いわき市中小企業不況・倒産関連対策資金
- いわき市中小企業融資制度
- ふくしま復興特別資金
- 地域復興応援商品「エール（ＹＥＬＬ）」
- 事業者専用当座貸越「Ｌｉｖｅ－Ｍ」（ライブ・エム）
- いわしん新型コロナウイルス感染症対策資金
- いわしん自然災害復興資金

◆個人のお客様向け融資商品

- おとりまとめローン
- 住宅ローンセット型おとりまとめローン
- 不動産担保型おとりまとめローン
- フリーローン
- マイカーローン
- 教育ローン
- 多目的ローン
- リフォームローン
- マイホームサポートローン
- 空き家活用ローン
- 個人事業者向けローン
- カードローン
- いわきFC応援口座　自動貸越サービス機能付き
- 自動貸越機能付き普通預金　ウォレット8
- 年金生活応援口座　ゆうゆう（当座貸越）
- いわしん住宅ローン
  - ■ いわしん金利選択型住宅ローン「えらべルくんネクストＶ」
  - ■ いわしん金利選択型住宅ローン「たすかるくん」
  - ■ 長期固定金利型住宅ローン「いわしんフラット35」
  - ■ いわしん災害復興住宅ローン

※詳しくは　☎0120-212-334　融資部融資企画部門　まで

地域社会貢献への取組み

◆地域文化・教育の充実と人財育成への取組み

いわしんでは、地域社会の発展及び活性化のため、文化・教育の充実と人財育成に積極的に取り組んでおります。産学連携活動の一環として、次世代を担う人財育成の一助として取組みを行っております。

・金融機関の職業体験等を学ぶインターンシップ研修・企業見学等の受け入れ
・地元小中学生の職業への意識向上を目的とした教育施設「エリム」でのボランティア活動
・給付型奨学金制度である2024年度「いわしんはばたき奨学金」の実施
・地元高校での**いわしん**職員による社会人講話

高校生応募前企業見学会

東日本国際大学付属昌平高校　社会人講話

◆「しんくみの日週間」の取組み

いわしんはお取引先のお客様、地域の皆様方にご協力いただき、地域に根ざした社会貢献活動やお客様への日頃の感謝を込めたイベントを実施し、毎年ご好評をいただいております。

・いわき市内施設や店舗周辺等の清掃活動
・各支店窓口にてお客様感謝デーを実施、粗品を進呈
・お客様および役職員29名参加による献血活動

店舗周辺等での清掃活動

献血活動

金メダル獲得の報告会

◆「パリ2024パラリンピック」出場選手へ激励金を贈呈しました

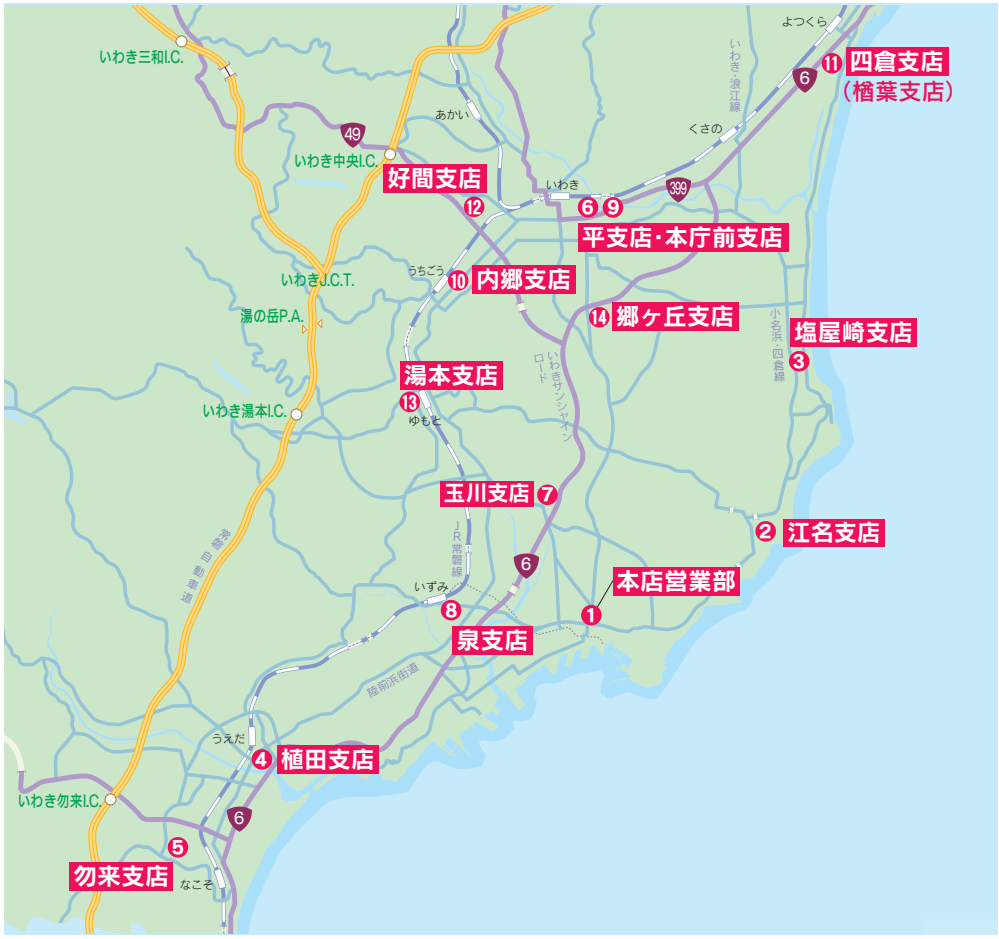
いわしんでは多様な人たちが活躍できる地域づくりに取り組んでおります。「パリ2024パラリンピック」開幕前には、自転車競技に出場する選手へ激励金を贈呈しました。大会では杉浦佳子選手が金メダルを獲得。大会後の報告会では新たにお祝い金を贈呈しました。

店舗のご案内

店名	住所	電話番号
本部	〒971-8162いわき市小名浜花畑町2-5	0246(92)4111
❶ 本店営業部	〒971-8162いわき市小名浜花畑町2-5	0246(54)6711
❷ 江名支店	〒970-0311いわき市江名字北町133	0246(55)7171
❸ 塩屋崎支店	〒970-0222いわき市平沼ノ内諏訪原2-16-4	0246(39)3333
❹ 植田支店	〒974-8261いわき市植田町南町1-1-1	0246(62)3158
❺ 勿来支店	〒979-0141いわき市勿来町窪田町通1-128-1	0246(65)4315
❻ 平支店	〒970-8051いわき市平六町目1-7	0246(23)3155
❼ 玉川支店	〒971-8124いわき市小名浜住吉字道下36	0246(58)2815
❽ 泉支店	〒971-8185いわき市泉町7-2-1	0246(56)0311
❾ 本庁前支店	〒970-8051いわき市平六町目1-7	0246(23)0101
❿ 内郷支店	〒973-8403いわき市内郷綴町榎下60	0246(26)2089
※ 楢葉支店	〒979-0514双葉郡楢葉町大字下小塙字広畑14-1	0246(38)9303
⓫ 四倉支店	〒979-0201いわき市四倉町字東2-168-4	0246(32)2226
⓬ 好間支店	〒970-1152いわき市好間町中好間字下川原43-1	0246(36)5641
⓭ 湯本支店	〒972-8321いわき市常磐湯本町天王崎120	0246(42)2185
⓮ 郷ヶ丘支店	〒970-8045いわき市郷ヶ丘2-7-17	0246(28)3400

※東日本大震災による被害及び福島第一原発事故の影響により、楢葉支店は四倉支店内にて営業を行っております。

営業店内設置のATMは、「年中無休」「毎日8:00～21:00」ご利用いただけます。



かわらない想い　かえていく未来
いわき信用組合